

脇坂家ゆかりの武具と 龍野武者行列

2022年 4月2日(土)
～5月22日(日)



初めての里帰り
脇坂家ゆかりの童具足



関連イベント

①GoGoミュージアム

日時:5月5日(※・◎)こどもの日 10時～15時
内容:家紋でカモン!(家紋入り缶バッジづくり)

②ミュージアムトーク

日時:5月15日(◎) 10時30分～/14時～
講師:岡田 平三氏(日本甲冑武具研究保存会近畿支部評議員)
内容:脇坂家伝来の童具足と甲冑の楽しみ方
定員:各回20名(事前申込要。先着順)

*①②いずれも参加費無料。(①は要入館料)

開館時間 | 9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日 | 月曜日、5月6日(金)・10日(火)・11日(水)

入館料 | 一般 200円/65歳以上・学生 100円

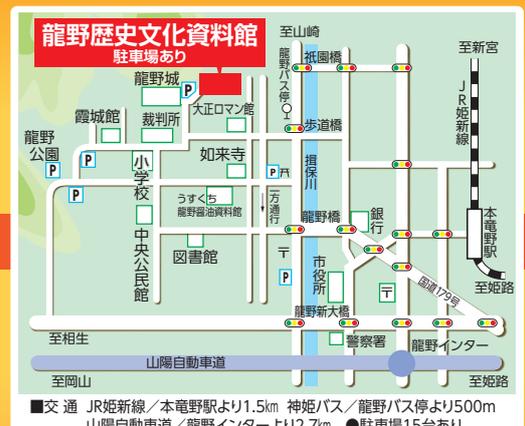
*「ひょうごっ子 コロンカード」提示で無料

*国際博物館の日になみ5月14(土)・15(日)・17(火)・18(水)は入館料無料。

主催:たつの市教育委員会 協力:龍野神社奉賛会・龍野文化伝承会

たつの市立龍野歴史文化資料館

〒679-4179 兵庫県たつの市龍野町上霞城128-3
TEL: 0791(63)0907 FAX: 0791(63)0998
Email: rekishi@city.tatsuno.lg.jp



脇坂家龍野入封350年記念

【特別陳列】

脇坂家ゆかりの武具と 龍野武者行列



本年は寛文12(1672)年に脇坂家3代脇坂安政が信州飯田城から龍野へ入封して、350年を迎える節目の年にあたります。

本展では、城下町龍野の礎を築いた脇坂家ゆかりの武具を紹介します。特に龍野藩11代藩主安宅(やすおり)の子壽之助・後の13代藩主安熙(やすあきら)の元服などの儀式に用いたと伝わる童具足は全国的にみても珍しい武具です。

また、脇坂家の初代脇坂安治を祀る龍野神社の例祭でもあった武者行列は、現在では「龍野武者行列」として多くの市民が参列し、市内外から見物客が訪れる春の風物詩として今に伝わっています。

龍野武者行列のなつかしい写真をご覧くださいながら歴史ロマンを感じていただければ幸いです。



行列での脇坂家15代 脇坂研之氏
1929(昭和4)年



粒坐天照神社で休憩中の武者行列 明治初期
龍野神社の神事に際し、旧藩士による甲冑姿で随行したことが始まりとされる



神輿の前での記念写真



甲冑姿の参加者 大正初期
龍野城下町の藤井写真館での一コマ

戦時下で中断していた武者行列は、1951年に龍野市の誕生と共に復活しましたが、1961年に再び中断しました。1977年に龍野神社奉賛会会長の浅井彌七郎氏の提唱により、龍野観光協会と協議を重ね龍野武者行列実行委員会が結成され復活。1980年には、実行委員会を龍野武者行列保存会に改称し、現在は龍野さくら祭とあわせて龍野武者行列が行われています。



1977年に復活したころの行列風景



現在の行列風景 2015年